

# 第5回 GENKEN SEMINAR

## 環境放射能学について

### — 大気に放出された放射性核種の動態 —

環境放射能観測は原子力施設や核実験を監視するために実施されてきましたが、黄砂現象、エルニーニョなど気象変動に伴う変化や大陸からの広域汚染の変化などの把握が可能になります。

2011年の福島第一発電所の事故で放出された核種挙動などの話も含めて、元気象庁気象研究所・地球化学研究部長で現上智大学客員教授の廣瀬克己先生にお話しいただきます。

ご興味をお持ちの方はどうぞご参集ください。

講師：上智大学 廣瀬勝己 先生

場所：世田谷キャンパス 12F教室

日時：2016年6月21日(火) 15:10～16:50

本セミナーは、地球環境科学の講義の一環として実施します。

本セミナーにご参加いただく場合は、あらかじめ申込みをお願いします。



問い合わせ・申し込み  
原子力研究所 岡田  
yokada@tcu.ac.jp